



ピラミードたより

テーマ「水」
発達領域：世界の探索

①これから遊ぶことの情報を与える(なんだろう?)

“みず”の絵本を見ました。手を洗う水やシャワーをする水、汗や涙など、色々な水があるということを知りました。お茶やジュースも水と話をすると、「えー！りんごじゅーすも？」「しゅわしゅわ(サイダー)のじゅーすも？」と驚いていました。園内のどこに水があるか探すと、「きんぎょのおうちも」「といれのおみず」とたくさん見つけました。

おみずって
いっぱいあるんだー！



③視野を広める(どうしてそうなるの)

水の入った3つの透明の容器に赤色や黄色、緑色の絵の具を入れて、色水遊びをしました。「きれい」「これおいしそう」と話していました。泥んこ遊びでは、泥んこになった手や足を洗う時に「これどろんこのみずやな」「これ(水道の水)はきれいになるみずやな」と“みず”の絵本を見た時の事を思い出して友だちと話していました。

きいろいろに
なったー！



②具体的に体験する(見てみよう！)

ペットボトルの中にビーズやスーパーボール、レゴブロックなどを入れたものをみて、浮く・浮かないを探しました。じっと見つめて「ういてる！」「ぶかぶかしてない」「うかない」など子どもたちが話していました。また、タライの中の冷たい水、温かい水に触れ、違いに気付いていました。

こっかが
うかない！
あってる？



④視野を深め抽象的な理解に誘う(もっと知りたい！)

プール遊びでは、タライとプールの水に触れて、「こっかがつめたいなー」と比べたり、あひるやカップなどのおもちゃを水の中に入れて浮く・浮かないを探して遊んでいました。両手で水をすくってみると、「あーなくなる」「てでできないなー」と言っていました。容器ですくってみると「おみずすくえた」と発見していました。

どれがうかなあ？
きんぎょのおもちゃは
ぶかぶか うかね！

